

令和6年  
(2024年)

9月号

No. 1204

広報

# おびひろ

Public Information OBIHIRO

発行  
帯広市



〒080・8670  
帯広市西5条南7丁目1番地  
電話 (0155) 24・4111  
FAX (0155) 23・0151



特集

## 帯広の森 50周年

— 未来へつなぐ ふるさとの森 —

特集記事は6・7頁に掲載



帯広の森50周年  
特設サイト▶

市ホームページID.1016568

問い合わせ みどりの課 (市庁舎6階、☎65・4186)

# 障害がある人もない人も共に支え合う社会

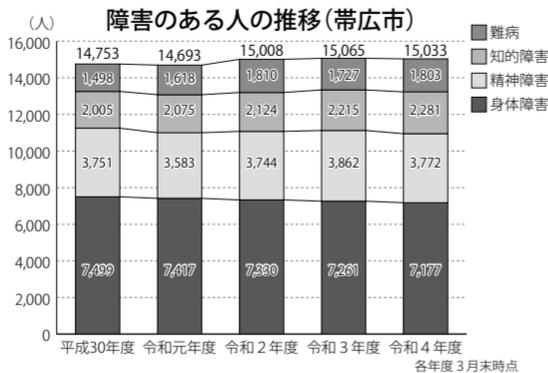
「障害の有無によらず、誰もが地域社会の一員として共生するまちづくり」を実現するため、帯広市障害者共生まちづくりプランを策定しました。当計画に記載している市の取り組みや福祉サービスの一部を紹介します。



**問い合わせ** 障害福祉課（市庁舎1階、☎65・4148）

## 帯広市の現状

- 市民の約10人に1人は心身の機能の障害や難病があり、精神・知的障害、難病患者は増加傾向です。
- 人口が減少していく中、行政や専門機関、住民など地域全体で支援をしていくことが必要です。



## 課題

- 障害に対する理解の促進**
  - ▶ 障害への理解、障害のある人への差別意識の解消・虐待防止 など
- 日常生活における相談や支援の充実**
  - ▶ 介護者の負担軽減
  - ▶ 発達の心配や医療的ケアの必要な児童への支援体制 など
- 障害のある人に対する社会環境の充実**
  - ▶ 施設などのバリアフリー化、就労支援 など

## 計画策定

### 帯広市障害者共生まちづくりプラン 3つの目標

**目標1**  
共に過ごし、  
理解し合える  
地域をつくる

**目標2**  
地域で安心して  
暮らせるための  
支援体制をつくる

**目標3**  
希望に応じ  
社会参加できる  
環境をつくる



障害福祉課  
幸田 課長補佐

一人ひとりがそれぞれできることをしながら協力し合い、暮らしやすいまちをつくっていくことを目指して計画を策定しました。



### 福祉のひろば(帯広駅内)

障害のある人が障害福祉サービス事業所で制作したものを展示・販売しています。(工芸品、日用雑貨など)

みんなが安心して暮らせる社会をつくるためには、支援の輪を広げていくことが大切だね。



障害福祉課  
堀 係長

### 出前講座

依頼のあった団体や企業に対し、市職員が「合理的配慮」について説明します。

お気軽に障害福祉課へ申し込みください。

### 合理的配慮とは

障害のある人の困り事に合わせて、環境や手続きなどを柔軟に調整することです。令和6年4月より民間事業者にも義務付けられました。

例えば…

- ・携帯用スロープの設置
- ・筆談用のホワイトボード など



障害があってもなくても、やりたいことができる社会に！  
障害のある人の参加を邪魔するものを、みんなで取り除こう！



障害福祉課  
原尾 主任補

### こんなときには相談窓口へ

生活に関する不安がある

人間関係がうまくいかない

自立した生活を送りたい

親が亡くなった後のことが心配

など

市では、障害のある人やその家族のための相談窓口となる事業所を地域ごとに4カ所設けています。

相談費用はかからず、秘密は必ず守りますので、お気軽にご相談ください。詳細は市ホームページを確認してください。

市ホームページID.1012668



### 市役所の仕事体験

就労支援事業所\*の利用者を対象に、動物園での清掃作業、市役所内では書類の封入やデータ入力などを実施しています。



### フードバレーとかちマラソン

令和5年度より車いす種目を実施しています。今年度も2.5km・1kmの2コースで開催します。

沿道からのご声援をよろしくお願ひします。

\*就労支援事業所 障害の程度に合わせて、一般就労に向けた準備や、能力向上のための訓練、生産活動などを行う施設

## いつでも、どこでも！ オンライン申請が利用できます

窓口に出向くことなく住民票などを請求できます。

**問い合わせ** 戸籍住民課（市庁舎1階、☎65・4141）

市では、市民の利便性向上のため、窓口サービスのスマート化を進めています。住民票などの発行を窓口に出向くことなく、オンラインで請求できるようになりました。

### オンライン申請の便利なポイント

- 自宅でも、外出先でも、隙間時間でお手続き可能。
- クレジットカード払いで現金不要。
- スマホやパソコンから請求ができ、申請書への記入が不要。
- 住民票、戸籍謄本および抄本、戸籍附票、印鑑登録証明書の請求に対応

## オンライン申請の流れ

- 1** 市ホームページ ID.1018253
- 案内に従って本人確認用アプリをダウンロードし、必要事項を入力。
- マイナンバーカードを読み込んで本人確認。
- クレジットカードで支払い。（手数料および郵便料金がかかります）
- 証明書が郵送で自宅に届く。（3営業日程度）

署名用電子証明書\*が有効なマイナンバーカードと署名用電子証明書の暗証番号が必要です

※e-Taxなど、インターネット上で電子文書を作成・送信する際に必要となる本人証明。マイナンバーカードに付与するには、戸籍住民課での手続きが必要。

### 市公式LINEからも請求できます

市公式LINE画面の下に表示されるメニューの「手続き・申請」をタップして、必要な証明書のオンライン申請に進むことができます。

## 2024 帯広市スポーツフェスティバルを開催！

**問い合わせ** スポーツ課（市庁舎8階、☎65・4210）

10月14日(祝)を中心に、各種スポーツイベントを開催します。14日(祝)は、イベント終了後17時まで、下記の施設を無料開放します。

### 【無料開放施設一覧】

- よつ葉アリーナ十勝（スタジアムは除く）
- 帯広の森陸上競技場
- 帯広の森体育館
- 帯広の森スポーツセンター
- 帯広の森市民プール
- 明治北海道十勝オーバルトレーニング室
- 帯広の森研修センタートレーニング室
- 帯広の森テニスコート
- 帯広市南町テニスコート
- 自由が丘公園庭球場
- 帯広市立光南小学校プール
- 帯広市立豊成小学校プール

スポーツイベントに関する詳細は、各団体に問い合わせるか、市ホームページ、各生涯学習施設などに設置のチラシを確認してください。

**市ホームページID.1005456**

●10月14日(祝)以外に開催するイベント

実施日	イベント名	問い合わせ/申し込み	申込期限
9月29日	水中歩行・卓球・ミニテニス	清柳スポーツクラブ 26・8910 (seiryu-sc@f1.octv.ne.jp)	申込不要
10月3日	クローバー総体クラブ 体験会	クローバー総体クラブ 090・3116・1913	9月24日
10月5日	カーリング体験会	帯広カーリング協会 obicurl@gmail.com	10月4日
10月12・13日	帯広市スポーツフェスティバル2024明治北海道十勝オーバルスピードスケート競技会第2戦	帯広スケート連盟 obihiro.skate.fed@gmail.com	9月30日

●10月14日(祝)に開催するイベント ㊦=問い合わせ ㊦=申し込み

イベント名	問い合わせ/申し込み	申込期限
野球体力測定	帯広の森平和球場 66・6216	申込不要
帯広市スポーツフェスティバルバドミントン競技	十勝バドミントン協会 24・5920	申込不要
ボッチャ体験会	あいおいニッセイ同和損害保険 050・3460・1435 (daiki-yokoyama@aionissaydowa.co.jp)	申込不要
帯広市スポーツフェスティバルアーチェリー体験射会	帯広アーチェリー協会 obiarchery@gmail.com	申込不要
向井流水法 游法公開	向井流水法会帯広支部 37・5587 (v03mjwa2c6@hi3.enjoy.ne.jp)	申込不要
ラジオ体操	帯広トレーニングクラブ 080・5580・4858 (susumu-43912@ezweb.ne.jp)	申込不要
ソフトボール	十勝ソフトボール協会 090・3899・0355	9月20日
帯広市スポーツフェスティバルパークゴルフ大会	㊦帯広市パークゴルフ協会 ㊦090・6698・5533 ㊦スポーツ課 ㊦65・4210	9月25日
十勝体操競技スペシャルカップ2024	一般社団法人ちくだいKIP info@chikudaikip.com	9月27日
小中学生卓球大会	㊦帯広卓球連盟 ㊦090・2050・9442 ㊦小学：スポーツ課 ㊦小学：65・4210 ㊦中学：帯広卓球連盟 ㊦中学：090・2050・9442	9月30日
元気が何よりディスコン交流会	北海道ディスコン協会 090・8429・0245	9月30日
マイクロミニ・チャレンジ・ザ・バスケット	帯広地区バスケットボール協会U12部会 obiba32@yahoo.co.jp	9月30日
ミニバレーフェスタ	帯広ミニバレー協会 obihiro_mini@yahoo.co.jp	10月1日
十勝ジュニアフットサル大会	一般社団法人十勝地区サッカー協会 21・6626 (tfa@tokachifa.com)	10月4日
市民スポーツ弓道大会	帯広弓道協会 090・2075・1125	10月4日
ウォーキング	㊦帯広楽走会 ㊦090・2074・7318 (shigemura1423@gmail.com) ㊦スポーツ課 ㊦65・4210	10月5日
2024 トカプチ400を走る秋の散走サイクリング	十勝サイクリング協会 27・3846 (info@tokachi-cycle.com)	10月5日
帯広市スポーツフェスティバル大会テニス競技	帯広テニス協会 olta-fr04@tea.ocn.ne.jp	10月7日
帯広市スポーツフェスティバル第11回全十勝タグラグビー大会兼なの花菜局カップ2024十勝大会	十勝ラグビーフットボール協会 090・1524・2826	10月7日
SHD運動プログラム(バリュースレを使った運動)	SHDスポーツクラブ 070・8915・3005 (公式LINE：https://lin.ee/3j2DGsE)	10月7日



# ひとりで抱えず 話してみませんか？

子ども・若者・ひきこもり相談窓口

問い合わせ 地域福祉課（市庁舎3階、☎65・4113）

## こんな悩み事はありませんか？



市では、このような悩み事に関する相談窓口を開設しています。

誰かに話すことで気持ちが軽くなったり、解決の糸口が見つかることもあります。本人や家族だけで悩みや不安を抱え込んだり、「こんなこと相談してもいいのかな」などと考えすぎず、右の各窓口にご相談してください。

## ヤングテレホン相談

社会生活や交友関係、家族に関することなど、子ども・若者が抱えるさまざまな相談ができる窓口です。相談員が課題解決の方法を一緒に考えます。

対象：小学生からおおむね39歳までの人とその保護者や家族（匿名で相談できます）

相談方法：電話（☎22・8349）、Eメール（✉wakamono-soudan@keisei-kai.jp）

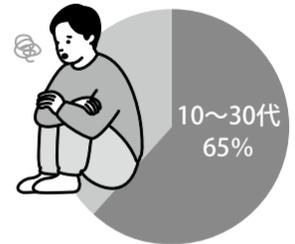
受付時間：平日9時～17時30分（年末年始を除く）

場所：西6条南6丁目3、ソネビル2階

## ひきこもり相談

令和5年度、帯広市で受けた相談のうちひきこもり当事者の6割は10～30代

ひきこもりとは「仕事や学校へ行かず、家族以外とほとんど交流せずに6カ月以上自宅にひきこもっている状態」をいいます。市では今年5月に「帯広市ひきこもり支援ステーションゆっくりん」を開設し、専門の職員が相談対応や支援を行っています。



また、ひきこもりの状態にある人が利用できる「居場所」を9月に開設します。詳細は市ホームページを確認するか、下記へ問い合わせください。

### 「居場所」ってどんなところ？

- ・社会とつながる第一歩として利用できる、ひきこもりの状態にある人が安心して過ごすことができる場所
- ・開設時間中は自由に入出りできる
- ・一人でただゆっくり過ごしたり、必要時は職員に相談することができる

対象：ひきこもりの状態にある市民とその家族

相談方法：電話（☎67・6121）、

Eメール（✉yukkurin@smail.plala.or.jp）

受付時間：平日9時～17時30分（年末年始を除く）

場所：西6条南6丁目3、ソネビル2階



市ホームページ  
ID.1016890

## 子どもの発達にお悩みはありませんか？



# 「こども発達相談室」

問い合わせ 子育て支援課（東8南13、保健福祉センター内、☎25・9700）

## こんな悩みはありませんか？

- ・歩き始めが遅い
- ・集団行動がとりにくい
- ・落ち着きがない
- ・よく忘れ物、なくしものをする
- ・かんしゃくがひどい
- ・友だちとうまく遊べない
- ・会話になりにくい
- ・障害のある子が過ごせる場所はどこ？ など

### こども発達相談室とは

子育てには悩みがつきものですが、発達に心配のある子どもの中には、日常生活でもつまづきやすさを生じる子どもがいます。

「こども発達相談室」では、発達に関する相談や保護者の悩みに寄り添ったサポートを行っています。臨床心理士・理学療法士・保育士などの資格を持つ相談員が対応しています。

ひとりで悩まず、気軽に相談してください。

令和5年度の相談件数  
延べ738件

対象 市内在住の18歳までの子どもとその家族

時間 平日8時45分～17時30分（年末年始を除く）

場所 保健福祉センター1階 子育て支援課内

### 相談方法

電話や来所で相談することができます。

まずは、電話で問い合わせください。



## どんな相談ができるの？

### 相談事例



Q 2歳6カ月の子どもが、「ワンワン」「ブーブ」など、単語しか話しません。

A アイコンタクトや、子どもが指さしたものを大人と一緒に見るなど、やりとりを楽しむことが言葉を育むベースになります。遠回りに感じるかもしれませんが、お子さんが「もっとやりたい！」「もう一回！」と感じるような遊びをしていくこともお勧めです。どんな遊びに興味を持つか、一緒に考えてみましょう。

Q 小学校6年生ですが、時間の見通しが持てず、遅刻することや、放課後の帰宅が遅いです。学校でも準備が遅れる姿があるようです。

A 本人が何に困っているのか、周囲の大人が理解することが大切です。その上で、家庭でできる工夫や、お子さんと話し合っ決めて決める約束はどんなことがあるかを考えていきます。また、学校生活での対応が必要になる場合もあるため、担任の先生などの意見も聞きながら進めていきましょう。

Q 医療的ケアが必要な子どもや障害のある子どもについて、自宅で生活を送る中での困り事があるときの相談先はどこですか？

A こども発達相談室（子育て支援課）にご相談ください。医療的ケア児や障害のあるお子さんのライフステージに応じた困り事や知りたい事について、一緒に考えます。例えば、退院して家での生活が始まる時や、保護者が復職を考えたときには、一緒に準備をしていきます。また、同年代のお子さんと交流がしたい、福祉サービスなどについて知りたいなどの希望に応じて、必要な情報提供や支援者につなげます。



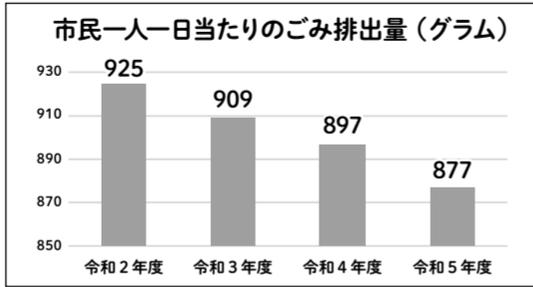
## ごみの減量とリサイクルに取り組みよう!

9月11日(水)~10月31日(木)は秋のごみ減量・資源化促進月間です。

問い合わせ 清掃事業課 (西24北4、☎37・2311)

令和5年度の市民一人一日当たりのごみ排出量は877グラムで、前年度より20グラム、総排出量では1488トンの削減となりました。

皆さんの協力により、ごみの減量と資源化が進んでいますが、今後さらなる減量を進めるため、燃やすごみの約半分を占める生ごみの減量に取り組みましょう。



### ごみ減量のメリット

- ・焼却などにかかるエネルギーの節約
- ・焼却炉や埋立地の延命
- ・地球温暖化の防止
- ・コスト(処理費・運搬費)の軽減 など

### 秋のリサイクル広場

ごみの減量やリサイクルに関するパネルなどを展示します。

- 日時 9月11日(水)~13日(金)、9時~17時(最終日は15時まで)
- 場所 市民ホール(市庁舎1階)



リサイクル忍者「わけすけ」



## 児童手当を高校生年代まで延長します

令和6年12月支給分より制度が変わります。



問い合わせ こども課(市庁舎3階、☎65・4160)

市ホームページ ID.1017578

次代を担うすべての子どもの育ちを支える基礎的な経済支援として、児童手当の所得制限を撤廃し、支給期間を高校生年代まで延長します。

また、第3子以降の支給額を3万円とします。



## 生ごみの減量方法

### その一：水切り

生ごみの約80%は水分



水切りしないと



水切りすると



### ポイント

#### 1 濡らさない

野菜のヘタなど使わない部分は洗う前に切り落とす

#### 2 最後のひと絞り

生ごみを出す前に「ぎゅっ」とひと絞り

#### 3 乾燥させる

お茶がらや果物の皮などは、一晩おいて自然乾燥(新聞紙に広げて天日に干せば早く乾く)

### その二：食品ロス\*の削減

食品ロスの主な原因は買い過ぎ、期限切れ、食べ残しでござる。暮らしの見直しをお願いするでござる。



### ポイント

#### 1 必要な分だけ購入する

- 買い物前に在庫をチェック
- 店では、使いきれのサイズや数を選んで購入する

#### 2 期限内に消費する

- 定期的に冷蔵庫などをチェック
- 食材によっては、冷凍など保存方法を工夫する

#### 3 食べきる

- 食べきれの量を作り、残さない
- 残ったときは冷蔵・冷凍して早めに食べきる

\*食品ロス 本来食べられるのに捨てられてしまう食品のこと

### ●新たに児童手当を受ける場合は申請が必要です

高校生年代の児童のみを監護している場合などは、申請が必要です。対象者には9月中旬から下旬に、市から案内を送付します。

現在、児童手当を受給している人は、申請不要です。

ただし、大学生年代の子を養育しており、かつ大学生年代の養育する子と高校生以下の子が合計3人以上となる場合は、申請が必要となります。

なお、公務員は申請が必要かどうか各職場へ確認してください。

### ●案内が届かない人もいます

単身赴任などで帯広市に居住している場合、支給対象となる子どもがいても、帯広市からの案内が届かない場合があります。10月になっても申請案内が届かないときは、問い合わせください。

## 主な変更点

	これまで	令和6年10月分から(令和6年12月振込)
支給対象	15歳到達以後の最初の年度末まで(中学生まで)	18歳到達後の最初の年度末まで(高校生年代まで)
所得制限	あり	なし
手当月額	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3歳未満 一律：15,000円</li> <li>・3歳~小学校終了まで 第1子、第2子：10,000円 第3子以降：15,000円</li> <li>・中学生 一律：10,000円</li> <li>・所得制限以上上限額以内 一律：5,000円</li> <li>・上限額以上 支給なし</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3歳未満 第1子、第2子：15,000円 第3子以降：30,000円</li> <li>・3歳~高校生年代 第1子、第2子：10,000円 第3子以降：30,000円</li> </ul>
支払期日	3回(2月、6月、10月)(各前月までの4カ月分)	6回(偶数月)(各前月までの2カ月分)
支払通知	支払いごとに、はがきで通知	なし(通帳記帳などで確認してください)

特集

# 帯広の森 50周年

## — 未来へつなぐ ふるさとの森 —

帯広の森は、市民の手による森づくりが始められてから、50年の節目を迎えました。これからの森との関わり方を考えるため、史実とともに、森の成長を振り返ります。

### 森を切り拓く

今、私たちが暮らすこの帯広の地は、もともとカシワやハルニレなどの木々が、どこまで行ってもうっそうと生い茂る原生林でした。

転機が訪れたのは、明治16年。この地へやってきた依田勉三が率いる晩成社によって、開拓の鉞が入れられて以降、先人たちの労苦により開墾され、十勝発展の礎となる豊かな農地として、森はその姿を変えていきます。



晩成社移民団

—百年記念館蔵—

### 森を再生する

終戦後、日本経済が飛躍的に成長を遂げる「高度経済成長期」に入ると、経済発展による生活水準の向上に伴い、日本の人口は急激に増加。都市の無秩序な拡大や環境破壊などが、深刻な問題と化していました。

そうした中、昭和44年、第五代帯広市長の吉村博がオーストリアでの国際会議に出席した際に、「ウィーンの森」を訪れ、森の雄大さと、森と共生する地元市民に大きな感銘を受け、翌年、「帯広の森」構想を発表しました。

開墾されて失った郷土の森をよみがえらせ、緑に恵まれた環境で、二十万市民が未来の夢を描けるよう、市街地を安らぎと潤いを与える森で包む。これを「百年の大計」として進めようというのが「帯広の森」構想です。

しかし、一度は農地として切り拓いた土地に、木を植え直し、再び森に戻そうというのですから、当然、賛否両論は起こり、当時の市議会においても、激しい論争が繰り広げられたと言います。



吉村博市長

—百年記念館蔵—

結果は、わずか3票差で可決。その後、昭和50年に帯広の森の設計図となる「帯広の森造成計画」が策定され、ふるさとの森づくりが、幕を開けました。

『マチを抜けると森がある。どの道を行っても十勝特有の樹々が私たちを迎えてくれる。

そこでは、小鳥たちがさえずり、虫の羽音が聞こえてくる。緑深い森の中には、広場や花園、さまざまな運動施設がほどよく配置され、記念樹林、果実園、市民菜園などがある。市民のだれもが緑と太陽につつまれ、家族そろって楽しい一日を過ごす。

100年後、200年後に夢を話し、新しい歴史をつくりだす母なる森、それが私たちのめざす帯広の森なのである。』

—帯広の森造成計画書(序文)より抜粋—

### 帯広の森について

帯広の森は、帯広駅から南西方向約5.5キロメートルにあり、幅約550メートル、延長約11キロメートル、都市計画決定された面積は、406.5ヘクタールで、グリーンパークの50倍以上に及びます。

市街地の近くでありながら、帯広の森一帯が緑の回廊となっており、十勝川、札内川の河川緑地とともに帯広の街を包んでいます。



帯広の市街地と帯広の森

### 帯広の森の歴史

- 昭和44年「帯広の森」構想誕生
- 昭和45年 帯広の森と街を造るグリーンプラン発表
- 昭和49年 都市計画決定
- 昭和50年 帯広の森造成計画作成、第1回市民植樹祭
- 平成3年 第1回市民育樹祭
- 平成6年 帯広の森活用計画策定
- 平成22年 帯広の森・はくくーむオープン
- 平成27年 帯広の森 森づくりガイドライン策定
- 平成28年「もりの山」完成

### 森を育む

森の整備は、膨大な時間と莫大な費用が必要となるものでした。そうした中、「市民の立場で積極的に森づくりを推進しよう」と市民有志が立ち上がり、昭和50年から「帯広の森市民植樹祭」が始まりました。

植樹祭は、結婚や誕生など、人生の記念に植樹する人も含めて、毎年4000人を超える市民で賑わい、春の訪れを告げる大きな年中行事として、平成16年までの計30回で、延べ14万8500人が参加し、約23万本が植樹されました。

しかし、自然の森とは異なり、人の手で一斉に植樹した帯広の森は、植樹から15年が過ぎると、樹高と樹冠<sup>※1</sup>のバランスが取れず、不健康な林相<sup>※2</sup>を見せ始めました。

そこで、樹木の健全な成長を促すため、「植える森から育てる森へ」を合言葉に、平成3年から計15回にわたり「市民育樹祭」が行われました。

育樹祭では、間伐や下枝払いのほか、間伐材を使ってのキノコの菌打ち<sup>※3</sup>を行うなど、森の育樹活動に、延べ1万3000人が参加しました。



第1回市民植樹祭 (昭和50年6月1日)

※1 樹冠 樹木のうち葉と枝の集まった部分

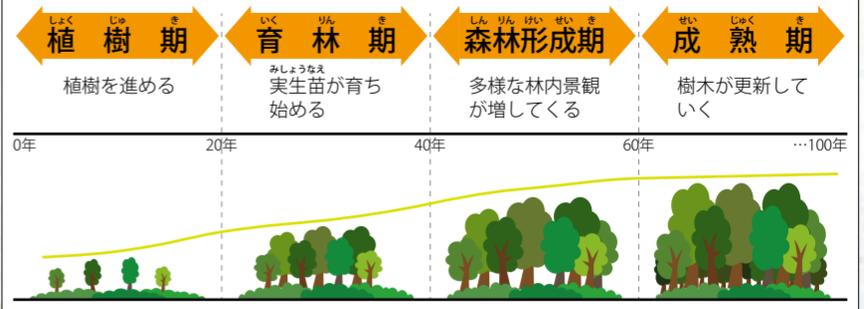
※2 林相 木の種類や生え方などによる、森林の様相

## 森を楽しむ

こうして、50年という長い歳月をかけて、多くの市民の手によって育まれてきた「帯広の森」。現在は「育林期」から「森林形成期」に入っており(図)、貴重な生き物たちが生息しているほか、四季折々の草木が芽吹くなど、美しい森の姿を見ることができます。

帯広の森に、一步、足を踏み入れてみてください。そこには、緑に包まれ、日常から隔絶された穏やかな空間が広がっています。

図 育成状態による森のステージ



エゾモモンガ



もりの山



帯広の森ブロック図



帯広の森・はぐくむ



オオバナノエンレイソウ

## 森を考える

百年の大計として始まった「帯広の森」は、造成開始から半世紀を迎えました。

現在では、帯広の森の育成管理・利活用の拠点施設として平成22年にオープンした「帯広の森・はぐくむ」を中心に、植樹・育樹活動や自然観察会、市民団体による自主的な活動が展開されるなど、今も多くの市民の手によって、森づくりが進められています。

近年、SDGs<sup>※4</sup>の広がりなどを背景に、自然や環境に対する関心が高まっており、その価値が改めて問われる時代になりました。

これから本格的な利活用に入って行く帯広の森。市民の財産とも呼べるこの森を、未来に引き継いでいくためには、市民と森の関係性や森の将来像について、改めて考えていく必要があります。

市では、帯広の森50周年を機に、市民の森としての帯広の森を、より一層身近なものとし、市民と森が互いに価値を生み出していけるよう、取り組みを進めています。



50周年を記念して植えられたハルニレの若木(令和6年5月19日)

この機会に、帯広の森について、一緒に考えてみませんか。

## 帯広の森 50周年記念シンポジウム

ワークショップなどを通じて、次なる50年に向けた帯広の森の利活用について、市民の皆さんと一緒に考えます。

- 日時 9月29日(日)、13時~17時30分
- 場所 とかちプラザ(大集会室)
- 講師 石川幹子氏
- 定員 ワークショップ 先着24人  
シンポジウム 先着100人  
(同時申し込みできます)
- 主催 帯広の森50周年記念事業実行委員会、(一財)自治総合センター、帯広市
- 申込方法 下記の申込期限までに、右の二次元コード、または電話で帯広の森50周年記念事業実行委員会(市庁舎6階、みどりの課内、☎65・4186)へ。
- 申込期限  
ワークショップ 9月6日(金)  
シンポジウム 9月20日(金)



講師プロフィール

中央大学研究機構・機構教授、東京大学名誉教授。農学博士、技術士(都市および地方計画)。デザインと計画の両論で世界的に活躍するランドスケープアーキテクトのひとり。主な著書に『グリーンインフラ：地球環境の持続的維持をめざして(2020年中央大学出版会)』など。



シンポジウムについて▶

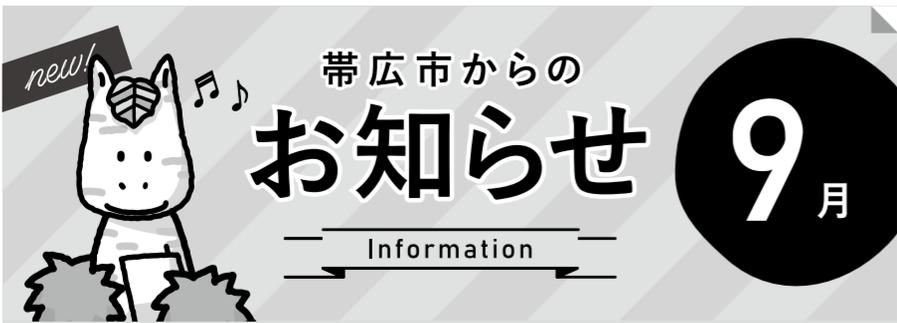
## アンケートにご協力ください

帯広の森の利用状況などを把握し、今後の帯広の森づくりを検討するため、アンケートを実施しています。右の二次元コードから、回答をお願いします。



※3 菌打ち 木の原木に穴を開けてキノコの菌種を打ち込む作業

※4 SDGs 2015年9月に国連で採択された、持続可能な開発のための17の国際目標



申し込み方法などの記載がない場合は、参加無料ですので当日会場へ直接お越しください。

詳細は、各問い合わせ先に確認してください。(施設ごとに業務時間が異なります)

往復はがきなど申込時の記載事項

- ①イベント・教室名(希望する日時・曜日・コースなど)
②住所(郵便番号も) ③氏名(ふりがな) ④電話番号
⑤生年月日(スポーツ教室のみ) ⑥性別(スポーツ教室のみ)
⑦年齢(高校生以下は学校名・学年・年中・年長なども)
⑧保護者氏名(小学生以下の場合) ⑨返送先(往復はがきの場合)

特に記載のない、申し込みは1人(組)1通。
直接窓口で申し込む場合は、返信用のはがきを持参。

イベント・講座

動物園のイベント

場申間特に記載がない場合、9月19日(木)~10月3日(木)までに、WEBフォームから申し込み。または郵便はがきに「申込時の記載事項」(8頁)を書いて動物園(〒080・0846緑ヶ丘2番地、☎24・2437)へ。

◆1日飼育係

対中学生以上
日10月19日(土)、10時~15時
定抽選4人(初回優先)



市ホームページID.1005289

◆おびZoo寺子屋シマウマ編

小学生以下は保護者同伴。
日10月20日(日)、13時30分~14時30分
定抽選20人



市ホームページID.1005290

◆特別講演会「世界の動物園から見つめるおびひろ動物園の未来」

小学生以下は保護者同伴。
講師田井基文氏(「どうぶつのに」編集長)
日9月28日(土)、13時~15時
定先着20人
申9月1日(日)~27日(金)までに、電話で動物園へ。

市ホームページID.1015110

女性のための人権なんでも相談所

女性の人権擁護委員が中心となり、無料で相談に応じる。

対女性
日9月12日(木)、13時~15時30分(最終受付15時)
場とかちプラザ(西4南13)
間帯広人権擁護委員協議会(☎24・5853)
担当課市民活動課

百年記念館のイベント

場申間特に記載がない場合、9月1日(日)~各申込期限までに、直接または電話で百年記念館(〒080・4846緑ヶ丘2番地、☎24・5352)へ。

◆アイヌの知恵を学ぶ~植物観察会~

対小学生以上(小学生は保護者同伴)
日9月22日(祝)、9時50分~12時
場野草園(緑ヶ丘2)
定先着30人 ¥200円
申込期限9月17日(火)

◆楽しくデッサン教室

対管内在住の小学4年生以上
日10月5日~26日の土曜日、いずれも13時30分~15時30分、全4回
定先着24人 ¥500円
申込期限9月20日(金)

◆第401回百年記念館ロビーコンサート「日本の音に感謝を込めて」

申し込み不要。
出演岩野邦楽研究所
日9月15日(日)、17時30分~19時
◆特別企画展「アイヌ工芸品展」

申し込み不要。
日9月28日(土)~11月24日(日)、9時~17時

◆令和6年度後期陶芸講座

対管内在住で18歳以上の初心者
日10月8日~2月26日の原則毎月第2・4、火・水曜日、10時~15時、全18回
定抽選36人(初受講の人優先)
¥1万円(別途材料費約6000円)

申9月3日(火)~20日(金)までに、往復はがきに「申込時の記載事項」(8頁)を書いて、百年記念館へ。

◆博物館講座「幕末とかち場所のアイヌ社会」

日9月14日(土)、14時~16時
定先着50人
申込期限9月13日(金)

児童会館のイベント

場間児童会館(緑ヶ丘2、☎24・2434)

◆親子科学実験教室「音の世界」
対小学生以上の子どもと保護者
日9月15日(日)、①10時~11時、②13時15分~14時15分
定先着10家族(最大20人)

申9月1日(日)~15日(日)までに、直接または電話で児童会館へ。

◆きらきら人形劇場

申し込み不要。
対幼児・小学生とその保護者
日9月7日(土)、14時~14時40分
定先着50人

◆児童会館開館60周年記念式典・サイエンスショー

日9月28日(土) ▶記念式典・サイエンスショー13時30分~14時40分 ▶サイエンスショーのみ15時10分~15時50分
定各先着80人

申9月1日(日)~27日(金)までに、市ホームページ内のWEBフォームから申し込み。もしくは直接または電話で児童会館へ。

市ホームページID.1018271

赤十字講習

申間各申込期限までに、直接または電話で地域福祉課(市庁舎3階、☎65・4146)へ。

◆赤十字救急法基礎講習

手当ての基本、人工呼吸、AEDの使用方法などを学ぶ。
対満15歳以上

日①9月14日(土)、9時~14時、②28日(土)、9時~13時30分

場①帯広の森アイスアリーナ(南町南7線56)、②グリーンプラザ(公園東町3)

定各先着20人程度 ¥1500円
申込期限①9月6日(金)、②19日(木)

◆水上安全法救助員I養成講習

泳ぎの基本や溺れた人の救助などの技術を習得する。
対救急法基礎講習修了証を有し、一定の泳力を有する人

日9月14日~22日の土・日曜日、全4回。時間は問い合わせください

場帯広の森市民プール(南町南7線56)

定先着20人程度 ¥700円
申込期限9月6日(金)

プラザ・エンジョイスクール 2024年度第3期講座

10月から12月までに開催する講座の受講生を募集。詳細は、とかちプラザや各コミセンなどで配置しているパンフレットのほか、とかちプラザホームページを確認してください。

対高校生以上

場申間9月3日(火)~25日(水)までに、直接とかちプラザ(西4南13、☎22・7890)へ。



都市農村交流センターサラダ館のイベント

場間都市農村交流センターサラダ館(西22南6、☎36・8095)

◆サラダ館青空市

野菜や雑貨の販売のほか、キッチンカーなども出店予定。

日9月21日(土)、10時~15時
市ホームページID.1012934

◆親子で学ぼう!収穫&料理体験

収穫したジャガイモで料理も行う。
対子どもと保護者
日9月16日(祝)、10時~12時

定先着8組
¥1組1000円(子ども1人につき500円追加)

申9月9日(月)までに、直接または電話で都市農村交流センターサラダ館へ。

市ホームページID.1017709

とかち大平原交流センターのイベント

対子どもと保護者
¥1組1500円

場申間各申込期間内とかち大平原交流センターホームページ内のWEBフォームから申し込み、もしくは往復はがきに「申込時の記載事項」(8頁)を書いて、郵送でとかち大平原交流センター(〒089・1182川西町基線61番地13、☎53・4780)へ。



◆ハロウィン飾り作り体験

ハロウィンかぼちゃを収穫し、ハロウィン飾りを作る。

日10月6日(日)、①10時~11時30分、②13時30分~15時

定各抽選8組
申込期限9月20日(金)

市ホームページID.1012634

◆さつまいも掘り体験

日10月12日(土)、①9時30分~11時30分、②13時30分~15時30分

定各抽選12組
申込期間9月1日(日)~30日(月)

市ホームページID.1012631

消費者問題の無料弁護士相談会

契約トラブルなどの消費者問題に、弁護士が無料で相談に応じる。

対市民
日9月20日(金)、13時30分~15時

定先着3人(1人30分)
場申間9月12日(木)までに、直接または電話で帯広市消費生活アドバイザーセンター(西4南13、とかちプラザ内、☎22・8393)へ。

担当課商業労働課

歴史のある木を学ぶバスツアー

市内にある保存樹木の特性や歴史を学ぶ。市庁舎集合、解散。

日9月25日(水)、9時~12時

定先着15人(初参加者優先)
申間9月2日(月)~13日(金)までに、直接または電話でみどりの課(市庁舎6階、☎65・4186)へ。

第23回「女と男の一行詩」  
作品展・一般投票

男女共同参画をテーマに募集した一行詩の作品展示と、入賞作品を決める一般投票を行う。

市ホームページからも9月2日(月)～27日(金)まで投票可能。

会場 ▶ **とかちプラザ** (西4南13)、9月3日(火)～27日(金)、9時～20時  
▶ **図書館** (西2南14)、14日(土)～26日(木)、10時～20時(最終日は16時まで)  
▶ **市民ホール** (市庁舎1階)、2日(月)～13日(金)、8時45分～17時30分(初日は10時から)  
問 市民活動課 (市庁舎3階、☎65・4134)

市ホームページID.1003516

図書館のイベント

場 問 図書館 (西2南14、☎22・4700)

◆第15回図書館まつり

日 9月29日(日)、10時～15時

◆布の絵本講習会

日 10月16日(水)、10時～12時30分

定 先着15人

円 300円

申 9月18日(水)～10月15日(火)までに、直接または電話で図書館へ。

◆「東館千鶴子ろうどくの会」  
結成5周年公演

日 9月15日(日)、13時30分～15時(13時開場)

定 先着50人

森の交流館・十勝のイベント

場 問 森の交流館・十勝 (西20南6、☎34・0122)

◆第101回国際ナショナル・  
トーク (フィンランド)

日本人と外国人が気軽に交流できるイベント。トークは日本語と英語で行う。

対 小学生以上

日 9月21日(土)、15時～16時30分

市ホームページID.1001475

◆第2回多文化共生セミナー

防災食を作りながら「やさしい日本語」を学ぶ。

対 管内在住の人、在住外国人

日 9月22日(祝)、14時～16時

定 先着30人

申 9月13日(金)までに、WEBフォームから申し込み。もしくは直接または電話で森の交流館・十勝へ。

令和6年度  
帯広市戦没者追悼式

戦争で亡くなられた人を追悼し、平和への誓いを新たにす。

日 9月21日(土)、11時～12時

場 とかちプラザ (西4南13)

問 地域福祉課 (市庁舎3階、☎65・4146)

ソーセージ、チーズ作り  
体験研修

場 申 問 8月23日(金)から各申込期限までに、直接または電話で畜産物加工研修センター(八千代町西4線194、☎60・2514)へ。

◆チーズ作り (約1キログラム)

日 ① 9月14日(土)～15日(日)、② 9月28日(土)～29日(日)、いずれも1日目は10時～13時、2日目は10時～10時30分

定 各先着8人

円 各3000円

申 込 期限 ① 9月6日(金)、② 9月20日(金)

◆ソーセージ作り (プレーンほか全3種、計約750グラム)

日 10月6日(日)、10時～14時

定 先着10人

円 2200円

申 込 期限 9月27日(金)

◆ソーセージ作り (約250グラム)

日 9月22日(祝)、10時～14時

定 先着20人

円 1000円

申 込 期限 9月13日(金)

市ホームページID.1005676

救命講習

対 市内在住または勤務地が市内の人

定 電話で問い合わせください

申 問 各申込期限までに、帯広消防署救急課(西6南6、消防庁舎1階、☎26・9132)へ。

◆普通救命講習

②は、子どもの傷病者に対する技能を習得する。

日 ① 9月9日(月)、② 10日(火)、③ 22日(祝)、いずれも13時30分～16時30分

場 ①② 消防庁舎(西6南6)、③ 柏林台出張所(柏林台西町2)

申 込 期限 ① 9月2日(月)、② 3日(火)、③ 15日(日)

◆上級救命講習

深い知識を得たい人向けの講習。

日 9月13日(金)、9時～16時

場 消防庁舎(西6南6)

申 込 期限 9月6日(金)

◆実技救命講習

対 応急手当WEB講習受講者

日 9月19日(木)、18時30分～20時30分

場 南出張所(西17南41)

申 込 期限 9月12日(木)

スポーツ教室

詳細は帯広市文化スポーツ振興財団のホームページや、各スポーツ施設・コミセンなどに設置している生涯学習情報誌「まなびや」を確認してください。

問 帯広市文化スポーツ振興財団(☎47・3236)

担当課 スポーツ課

市民大学講座

このほかの講座など詳細は市ホームページを確認してください。

開催日時	講座名
9月4日(水)、14時30分～16時	【東洋大学講師派遣事業 共催】ロボットセラピー～アザラシ型ロボットの効用～
9月14日(土)、10時30分～12時	中城ふみ子の映画
9月19日(木)、14時～15時30分	知るぼると塾 in 帯広～いまさから聞けない資産形成と資産防衛の基礎知識～
9月20日(金)、10時～11時30分	【消費者講座】備えて安心！相続の基本～不動産相続登記義務化と遺言について～

問 生涯学習文化課 (市庁舎8階、☎65・4192)

市ホームページID.1006968

高齢者ドライビング体験会

自家用車での自動車学校コースの走行など行い、運転技術をチェックする。

対 自家用車を持ち込みできる満65歳以上の市民

日 9月26日(木)、9時30分～11時30分

場 おびひろ自動車学校(緑ヶ丘9)

定 抽選20人

申 問 8月26日(月)～9月13日(金)までに、WEBフォームから申し込み、もしくは直接または電話で危機対策課(市庁舎5階、☎65・4131)へ。

教育・子育て

ママと赤ちゃんの相談会

テーマごとの講話を行い、個別の相談に応じる。

対 妊娠中または0歳の赤ちゃんと保護者。第2子以降の人も参加できますが、②～④は1歳以上の兄弟姉妹は参加不可

定 ① 先着15組、②～④は各開催施設へ問い合わせ

申 各開催日の前日までに、直接または電話で各開催施設へ。

問 健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9722)

① ママと赤ちゃんのわくわく母乳講座

日 9月11日(水)、10時～11時10分

場 保健福祉センター

② ママと赤ちゃんのもぐもぐ食事講座

日 9月12日(木)、10時～11時10分

場 地域子育て支援センターいなだ(西15南40、☎67・6088)

③ ママと赤ちゃんのわくわく母乳講座

日 9月20日(金)、10時～11時10分

場 地域子育て支援センターあじさい(東9南19、☎67・6231)

④ ママと赤ちゃんのもぐもぐ食事講座

日 9月24日(火)、10時～11時10分

場 地域子育て支援センターつばさ(西22南3、☎41・6800)

9月ほんわかファミリー教室

対 市内在住で令和7年1月に初出産予定の夫婦

日 9月28日(土)、① 10時～11時30分、② 13時30分～15時

申 9月25日(水)までに、

「子育てアプリおびモ」から申し込み。



場 問 健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9722)

健康・福祉

働き盛りのバランスご飯教室

豆入りヘルシータコライス、ホタテのごちそうジュレ、鮮やかグリーンポタージュ、もちもち団子のごまソースを作る。

対 20歳～49歳の市民

日 10月19日(土)、10時～13時

定 先着12人

場 申 問 9月9日(月)～10月9日(水)までに、電話で健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721)へ。

市ホームページID.1004848



北海道対がん協会釧路がん検診センター  
帯広出張所のイベント

問 北海道対がん協会釧路がん検診センター帯広出張所(東8南13、☎27・2345)

担当課 健康推進課

◆ランチ&運動つき健診教室

対 特定健診、がん検診申込者

日 10月9日(水)、12時15分～13時45分

場 帯広の森コミセン(空港南町南11)

定 先着12人

申 9月27日(金)までに、電話で北海道対がん協会釧路がん検診センター帯広出張所へ。

市ホームページID.1004846

◆巡回バスによる肺がん・結核検診(胸部X線検査)

事前に電話で予約するか、直接バスへお越しください。

対 15歳以上の市民

日 場 ▶ **WOW店** (西4南29)、9月6日(金) ▶ **光南福祉センター** (東7南21)、9日(月) ▶ **ダイイチみなみ野店** (南の森東1)、12日(木) ▶ **西13号会館前** (西24南2)、26日(木)、いずれも12時30分～13時30分

円 400円(39歳以下は無料)

市ホームページID.1006484

### 認知症・家族の集い「茶話会」

**対** 市民  
**日** 9月26日(木)、13時30分～15時  
**場** グリーンプラザ(公園東町3)  
**料** 100円  
**問** 地域福祉課(市庁舎3階、☎65・4113)

市ホームページID.1014775

### 帯広市認知症高齢者等SOSネットワーク 検索模擬訓練

**対** 市民  
**日** 10月5日(土)、10時～12時10分  
**場** グリーンプラザ(公園東町3)、緑ヶ丘公園(緑ヶ丘2)  
**定** 先着100人  
**申** 9月1日(日)～27日(金)までに、WEBフォームから申し込み。もしくは直接または電話で地域福祉課(市庁舎3階、☎65・4113)へ。



市ホームページID.1017761

### げんき活動コース チャレンジデー

介護予防のための運動などを体験できる。詳細は市ホームページを確認の上、各事業者へ問い合わせください。

**対** 65歳以上の市民  
**問** 地域福祉課(市庁舎3階、☎65・4113)

市ホームページID.1006491

### 健康相談

**対** 市内在住の18歳以上  
**日** ①9月10日(火)、②25日(水)、いずれも9時30分～11時30分、13時30分～15時30分(1人60分程度)  
**場** 各開催日の前日までに、電話で健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721)へ。

### 保育職場就労支援セミナー

**対** 保育士の資格があり、市内の保育職場に就労を希望している人、または保育補助として働いてみたい人  
**日** 10月8日(火)、9時30分～12時  
**場** 保健福祉センター(東8南13)  
**申** 9月27日(金)までに、電話で申し込み。もしくは申込用紙に記入の上、メール、ファクスまたは郵送でこども課(〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎3階、☎65・4158、F23・0155、✉children@city.obihiro.hokkaido.jp)へ。  
申込用紙はこども課で配布のほか、市ホームページからダウンロード可能。なお、託児を希望する人は申込時に伝えてください。

市ホームページID.1004605

### 世界アルツハイマー月間

毎年9月の世界アルツハイマー月間に合わせ、さまざまなイベントを実施する。

**場** 図書館(西2南14)  
**問** 地域福祉課(市庁舎3階、☎65・4113)

市ホームページID.1004992

### ◆認知症に関する図書コーナー

**日** 8月27日(火)～9月12日(木)  
**◆認知症サポーター養成講座**  
**対** 市民または市内に通勤・通学している人

**日** 9月10日(火)、18時30分～20時  
**申** 9月6日(金)までに、WEBフォームから申し込み。もしくは直接または電話で地域福祉課へ。



### エキノコックス症検診

**対** 小学校3年生以上の市民で、過去5年間受診していない人

**日** ①9月1日(日)、10時～13時、②24日(火)、13時30分～14時  
**場** 保健福祉センター(東8南13)  
**料** 300円(中学生以下無料)  
**問** 健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9720)

市ホームページID.1004868

### 障害者生活支援センター基礎的事業の受講生を募集(後期)

初めての人は見学可能。  
**対** 市内在住の身体障害者手帳を持つ18歳以上

**日** 10月8日(火)～翌年3月7日(金)  
**①書道**(火曜日、10時～11時30分)、  
**②陶芸**(金曜日、13時30分～15時)、  
**③卓球**(水曜日、10時～11時30分)、  
**④革工芸**(水曜日、13時30分～15時)、いずれも全16回  
**定** ①②④各先着15人、③先着20人(いずれも初めての人優先)  
**料** 材料費の実費負担あり  
**場** 8月26日(月)～9月6日(金)までに、直接、電話またはファクスで障害者生活支援センター(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9701、F25・9703)へ。

### 障がい者乗馬体験会

詳細は帯広畜産大学ホームページを確認してください。



**日** ①9月26日(木)、②10月5日(土)、③10月9日(水)、いずれも10時30分～12時  
**定** 各3人(参加回数の少ない人優先)  
**申込期間** ①9月2日(月)～9日(月)、②11日(水)～18日(水)、③17日(火)～24日(火)  
**場** 帯広畜産大学(稲田町西2線11、☎49・5236)  
**担当** 障害福祉課

### 人権擁護委員が委嘱されました

帯広市には10人の人権擁護委員がいて、いじめや虐待、DV、セクハラなどの人権問題について相談を受けています。人権擁護委員に中島和典さん、甲谷千春さん、中川貴志さんが再任、福原幸江さんが新任され、法務大臣から委嘱されました。

**相談** 日月～金曜日、8時30分～17時15分

**場** 釧路地方支局帯広支局(東5南9、☎24・5823)

**担当** 課市民活動課



## 募集

### 帯広市緑化審議会委員を募集

帯広市の緑の保全と緑化の推進について調査、審議する。

**任期** 2年  
**報酬** 出席1回につき8500円  
**対** 市内在住または通勤・通学している18歳以上で、年1～3回程度の会議に出席できる人(市が設置する他の委員会などの委員は除く)

**定** 選考1人  
**申** 応募動機を書いた800字以内のレポートとボランティアなどの活動経験を記載した履歴書を、9月20日(金)までに、直接または郵送でみどりの課(〒080・8670西5条南7丁目1番地、市庁舎6階、☎65・4186)へ。

### ピンクリボン運動に取り組む帯広市の企業や団体を募集

毎年10月の「乳がん月間」に、乳がんの正しい知識の普及啓発や検診の推進などを協働で実施する企業や団体を募集しています。詳細は市ホームページを確認してください。

**問** 健康推進課(東8南13、保健福祉センター内、☎25・9721)

市ホームページID.1004842

### 虹コン出演団体を募集

とかちプラザレインボーホールで、虹コンを開催する団体を募集。

**対** クラシック音楽や邦楽、フォークソングなどの演奏を1時間30分程度可能で、十勝管内で音楽活動を行っている団体

**日** 申し込みを受けてから6カ月以内で、レインボーホールが空いている日

**料** 冷暖房費(会場使用料と物件料はとかちプラザで負担)

**申** 随時受け付け。WEBフォームから申し込み。もしくは申込書を直接または郵送でとかちプラザ(〒080・0014西4条南13丁目1、☎22・7890)へ。

申込書はとかちプラザ、各コミセンで配布。



### 9月定期募集分 市営住宅入居者を募集

申し込み方法や持ち物などは問い合わせください。

**申込** 日 9月2日(月)、8時45分～19時、3日(火)・4日(水)、8時45分～17時30分

**場** 市庁舎10階第5B会議室  
**申** 住宅営繕課(市庁舎3階、☎65・4190)



## 保険・年金・税金

### 年金生活者支援給付金

今年新たに給付要件を満たす人に、日本年金機構より9月中旬頃から順次、年金生活者支援給付金請求書が送付されます。提出が遅れると、受け取れる給付金額が減る場合があります。必要事項を記入して速やかに提出してください。

**問** 給付金専用ダイヤル(☎0570・05・4092)、帯広年金事務所(西1南1、☎21・1511、音声案内1番→2番)

**担当** 課戸籍住民課



## その他

### 全国家計構造調査にご協力ください

総務省統計局が実施する本調査は、日々の収入や支出などを回答していただき、国民生活の実態を明らかにするものです。

調査対象となった世帯には9月頃から調査員が訪問しますので、調査へのご協力をお願いします。

**問** 総務課(市庁舎5階、☎65・4100)

### 令和6年度市民まちづくりアンケートの結果を公表しました

市では、市民の皆さんが帯広の住み心地やまちづくりにどのような実感を持っているかを調査するため「市民まちづくりアンケート」を毎年実施しています。結果の詳細は市ホームページを確認してください。

**問** 企画課(市庁舎5階、☎65・4105)

市ホームページID.1003263

### 町内会に関するアンケートにご協力ください

市では持続可能な町内会の推進に向け、アンケート調査を実施しています。調査へのご協力をお願いします。

9月1日(日)～30日(月)までに、WEBフォームから回答してください。

**問** 市民活動課(市庁舎3階、☎65・4130)

市ホームページID.1018222



# みんなの市民の掲示板

帯広市以外からの市民向けのお知らせを掲載しています。  
11月号掲載の締め切りは9月10日(火)です。



12月号以降の掲載方法などは、  
市ホームページを確認してください。

市ホームページID.1004001

担当課広報広聴課

## 盲導犬育成募金活動等 実行委員会からのお知らせ

盲導犬育成募金活動  
等実行委員会・久保  
(☎090・1644・9366)



### ◆盲導犬育成募金活動

盲導犬との触れ合い、盲導犬歩  
行訓練体験などを行います。

日 9月8日(日)、10時～12時  
場 帯広駅エスタ前広場 (西2南12)

### ◆目のことなんでも相談・体験会

目に関する相談や、パラスポ  
ーツ体験のほか、大平啓朗氏による  
講演会も開催します。

日 9月15日(日)、10時～13時  
場 とかちプラザ (西4南13)



## 第79回 いけばな未生流華展

「未来につなぐ花心」をテーマ  
に華展を開催します。

日 9月28日(土)、11時～17時、29  
日(日)、11時～16時

場 帯広市民ギャラリー (西2南12)  
問 華道未生会帯広支部 (☎25・71  
77)

## 医療講演会・交流会・相談会

「脊髄小脳変性症と共に生きる  
こと」をテーマにした医療講演会  
などを開催します。Zoomによる  
参加も可能です。

講師 加納崇裕氏

対 患者の家族、医療関係職など

日 9月14日(土)、①講演会13時35  
分～14時30分、②交流会・相談  
会14時45分～15時30分

場 グリーンプラザ (公園東町3)

定 各先着100人

申 Zoom参加希望者のみ、  
9月7日(土)までにWEB  
フォームから申し込み。



問 北海道であい友の会とかち地区  
連絡会・大澤 (☎090・2813・9444)

## はじめてのオカリナレッスン

日 9月23日(振)、10時30分～11時  
30分

場 市民文化ホール (西5南11)

定 先着10人

料 4000円 (陶器のオカリナ付き)

申 9月22日(木)までに、電話また  
はEメールで、オカリナカリー  
ナ・本谷 (☎070・4083・4272、  
ocarina@micaco.jp)へ。

## 一日合同行政相談所

行政機関や弁護士、司法書士な  
どが登記・相続、年金などの困り  
事について相談に応じます。

日 9月5日(木)、10時30分～15時30  
分 (最終受け付け15時)

場 とかちプラザ (西4南13)

問 釧路行政監視行政相談センター  
(☎0154・23・7136)

## 司法書士・土地家屋調査士 合同無料法律相談会(予約制)

相続に関する手続き、不動産の  
登記関係、土地の境界に関するこ  
となどの相談に応じます。

日 ①9月18日(水)、②10月16日(水)、  
いずれも18時～20時

場 とかちプラザ (西4南13)

申 9月10日(火)、②10月8日(火)  
までに、電話で釧路司法書士会司  
法書士総合相談センター (☎0800  
・800・3946)へ。

## 不登校・登校拒否と向き合う親の会 はるにれの会30周年記念講演会

「不登校の子が新しい一歩を踏  
み出す時」をテーマに講演します。

講師 石井志昂氏

日 9月8日(日)、14時～16時 (13時  
30分開場)

場 とかちプラザ (西4南13)

問 はるにれの会共同代表・清水  
(☎38・2427)

## 温熱刺激療法イトオテルミー 講習会

テルミーは心地良いぬくもりと  
刺激を体に加え、血行を良くして  
疲労回復、健康維持に役立ちます。

日 9月28日(土)、10時～15時

場 帯広競馬場会館 (西12南9)

定 先着50人

料 2000円 (昼食付き)

申 9月10日(火)までに、電話でイ  
トオテルミーあかり支部 (☎090・  
2008・6035)へ。

## ひとり親家庭のための マネープラン講座

初心者向け資産運用術と家計管  
理講座などを開催します。

日 9月28日(土)、10時～12時

場 グリーンプラザ (公園東町3)

定 先着10人

申 9月27日(金)までに、ホームペ  
ージ内のWEBフォームから申し込  
み。または電話で母子家庭等就業

・自立支援センター

(☎20・7751)へ。

託児希望者は申し込み  
時に連絡してください。



## 健康ミニバレー

ミニバレーが好きな人、興味が  
ある人は参加してみませんか。初  
心者や、親子での参加も可能です。

日 9月10日(火)、13時～15時

場 よつ葉アリーナ十勝(大通北1)

料 100円

問 1000人プロジェクト・島貴 (☎  
090・3019・5351)

## 帯広アイヌ協会からのお知らせ

問 帯広アイヌ協会 (☎34・6552)

### ◆第51回チョマトー慰霊祭

イチャルパ(先祖供養)の実施、  
伝統古式舞踊の奉納を行います。

日 9月1日(日)、11時～12時20分

場 チョマトー公園 (西16北1)

### ◆第8回マレック漁体験会

アイヌ文化のマレック漁(サケ  
の捕獲)の体験を行います。

対 小学生

日 9月29日(日)、10時～13時15分  
(当日9時から受け付け)

場 伏古別川 水辺の楽校(西13北6)



# 帯広市からのお知らせ情報

問い合わせ 広報広聴課(市庁舎3階、☎65・4109、FAX23・0156、  
Eメールreport@city.obihiro.hokkaido.jp)

## ☐ 広報掲載記事に関連する WEB ページを簡単に探せます

広報記事内に記載されている7桁の数字(ページID)  
を、市ホームページ内「広報ページID検索」欄に入力する  
だけで該当WEBページのより  
詳細な情報が確認できます。

市ホームページID. 1000038



## ☐ 市公式 SNS で発信中!

いち早く情報をお届けします



ライン  
LINE



X(旧 Twitter)



フェイスブック  
Facebook



YouTube

### ▲登録方法

スマートフォンなどで上記二次元コードを読み取るか、  
友だち追加から「@obihiro-shi」で検索

## ☒ 休日・夜間の救急は

◆休日夜間急病センター 内科・小児科、夜間21時～翌朝8時、  
休日9時～17時(柏台西町2、☎38・3700)

◆上記で対応していない時間帯や診療科目は、救急当番医へ

北海道救急医療情報センター ☎0120・20・8699

(携帯電話からは) ☎011・221・8699

帯広市急病テレホンセンター ☎26・1099



市ホームページID. 1002164

私は帯広の森にある「もりの山」の頂上から見る日高山脈が好きなのですが、360度見渡せる築山から望む、広大な畑の先に連なる山々は本当に美しいと感じます。秋が深まるこれからの季節、日高山脈に沈む夕日は絶景だと思います。

6月25日、国内35カ所目、道内7カ所目の国立公園として、日高山脈襟裳十勝国立公園が指定されました。7月20日には、新ひだか町において記念式典が開催され、伊藤環境大臣や鈴木知事をはじめ、地元の代表者が一堂に会し、喜びを分かち合いました。

私たちが日常として眺めている日高山脈ですが、その山並みは襟裳岬から北へ140キロメートルに及び、まさに北海道の背骨と呼ばれるにふさわしい国内最大の国立公園がここに誕生したのだと思うと感慨深いものがあります。

市長コラム

夢 かなうまち  
おびひろ

ナショナルパーク

帯広市長 米沢 則寿



国立公園化の実現は地域の長年の悲願でした。この指定に向けては、平成18年に十勝圏活性化推進期成会による要望を行って以降、周辺自治体（十勝、日高管内13市町村）においても、早期指定に向けた要望活動を行ってまいりました。

日高山脈の原生的な手付かずの自然が、日本を代表する自然の風景地として評価されたことは大変喜ばしく、誇りに感じるところです。

以前、スノーピークの山井社長と対談した際、「世界初の国立公園アメリカのイエローストーンは最寄りの空港から車で数時間もかかるけれど、帯広は車で30分も走れば自然豊かなフィールドに着きますよ」と話しておられました。今回の指定で十勝は、日高山脈襟裳十勝国立公園、大雪山国立公園、阿寒摩周国立公園の3つの国立公園に囲まれた日本でも珍しい地域となりました。とちか帯広空港から日高山脈襟裳十勝国立公園までは車で35分、他の2つの国立公園にも2時間以内で移動することができ、環境にある十勝・帯広は、豊かな自然のイメージがある北海道の中でも、殊更魅力のある地域といえるのではないのでしょうか。

国立公園というブランド力を後押しに、日高山脈を取り囲む十勝と日高管内の13市町村それぞれが有する地域の魅力がとなり、更に新しい関係性を創出することで、この公園の価値がより高まってくるものと考えます。そして原生的な自然を保つ国内最大の広さを誇る国立公園の大切な自然環境をしっかりと守りながら、日高山脈を全国、全世界に誇りうるナショナルパークへと高めていけるよう取り組んでいきたいと思っております。

国立公園化の実現は地域の長年の悲願でした。この指定に向けては、平成18年に十勝圏活性化推進期成会による要望を行って以降、周辺自治体（十勝、日高管内13市町村）においても、早期指定に向けた要望活動を行ってまいりました。

日高山脈の原生的な手付かずの自然が、日本を代表する自然の風景地として評価されたことは大変喜ばしく、誇りに感じるところです。

以前、スノーピークの山井社長と対談した際、「世界初の国立公園アメリカのイエローストーンは最寄りの空港から車で数時間もかかるけれど、帯広は車で30分も走れば自然豊かなフィールドに着きますよ」と話しておられました。今回の指定で十勝は、日高山脈襟裳十勝国立公園、大雪山国立公園、阿寒摩周国立公園の3つの国立公園に囲まれた日本でも珍しい地域となりました。とちか帯広空港から日高山脈襟裳十勝国立公園までは車で35分、他の2つの国立公園にも2時間以内で移動することができ、環境にある十勝・帯広は、豊かな自然のイメージがある北海道の中でも、殊更魅力のある地域といえるのではないのでしょうか。

国立公園というブランド力を後押しに、日高山脈を取り囲む十勝と日高管内の13市町村それぞれが有する地域の魅力がとなり、更に新しい関係性を創出することで、この公園の価値がより高まってくるものと考えます。そして原生的な自然を保つ国内最大の広さを誇る国立公園の大切な自然環境をしっかりと守りながら、日高山脈を全国、全世界に誇りうるナショナルパークへと高めていけるよう取り組んでいきたいと思っております。



大会公式ホームページ



## とちかをラリーカーが駆け巡る ラリー北海道2024

**問い合わせ** 国際ラリー支援歓迎実行委員会（西2南12、帯広駅エスタ内、☎22・8600）、観光交流課（市庁舎7階、☎65・4169）

昨年、国内外から75台のラリーカーが参戦し、約4万5000人の観客を動員したラリー北海道。今年も北愛国交流広場を拠点に、十勝管内各地をラリーカーが疾走します。

競技の前日には駅北多目的広場と平原通にて、セレモニアルスタートを行います。まちなかで、ぜひ世界レベルのラリーカーの迫力を感じてください。

### ●ラリーショー・セレモニアルスタート

**開催日** 9月6日(金)、15時30分から

**会場** 駅北多目的広場(西2南11)、平原通



### ●競技

**開催日** 9月7日(土)、8日(日)

**会場** 北愛国交流広場(愛国町10)ほか

**開催市町村** 帯広市、陸別町、音更町、足寄町、池田町



### ●交通規制にご協力ください

9月6日(金)10時から20時までの間、右図のとおり交通規制を行います。

ご理解、ご協力をお願いします。

※時間は変更になる場合があります。



広報広聴課職員が行く!

## オビヒロカメラレポ

OBIHIRO CAMERA REPORT

十勝産の野菜や加工品、手作り雑貨などが出品される十勝ファーマーズマーケットが今年も始まりました。朝からたくさんの方が、店をのぞきながらマーケットを何周もしたり、出店の美味しいものを食べたり飲んだり、日陰でくつろいだり、思い思いに楽しんでいました。

9月も14日と28日の土曜日、9～14時に緑ヶ丘公園で開催し、日によって出店者が変わります。さわやかな緑の中でイベントを楽しみませんか。(7月13日、緑ヶ丘公園)



**十勝ファーマーズマーケット 2024**



▲マガモの親子がやってくる一幕も

夜行性動物が活発に動く姿を見てもらえるよう、7月27日(土)・28日(日)・8月3日(土)・4日(日)の4日間、今年も「よるの動物園」を開催しました。飼育員によるスポットガイドや動物園ボランティアサークル「ZooFul」によるイベントを実施し、学生や家族連れなどが多く訪れました。

モモンガやライオン、アメリカビーバーなど、昼間とは一味違う動物たちの様子を観察したり、夜の園内の雰囲気や遊具を楽しむ人たちの姿が見られました。(7月27日、動物園)



**よるの動物園**

